

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名 社会資本運営における金融手法を用いた自然災害リスク平準化に関する研究	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者：三井住友海上火災保険株式会社 金融ソリューション部金融ソリューション開発グループ 早川 琢磨 課長	
意見の概要	意見に対する対応
<p><全体></p> <ul style="list-style-type: none"> 全体を通じて、保険業務の実務に携わっていない人がART（代替的リスク移転）を学ぶ資料としては、非常によい報告書なのではないかと思われる。 <p><第1章について></p> <ul style="list-style-type: none"> 道路、河川などの社会資本の状況について整理されているが、鉄道、エネルギー（ガス等）や水道のインフラの復旧までを時間軸に沿って整理されたり、さらに、地震による被害が整理されているが、地震によって発生した火災による損害について、復旧がどのように行われたかについて整理ができれば、より意義深いものとなるだろう。 <p><第2章について></p> <ul style="list-style-type: none"> 33p 中段) 対象となる気象要素について、霧、雷、海水温度等の記述は各保険会社の政策判断上の事項であり、各社マターの事項であるので記述を修正した方がよい。 34p) 最大支払額の記述についてだが、こちらも OTC 取引の場合、一般に最大支払額が設定されるということであり、必ず設定しなくてはならないわけではない。 キャプティブについて、沖縄金融特区についての動向などの記述を入れた方がいいのではないか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の検討課題としたい。 ご指摘を受けて修正を行った。 同上 同上